

奥深大寺「調布市北部地域活動」 ふじみ地区自治会等連合会



連合会は環境、安全、福祉、地域交流をテーマに活動しています。

2023年8月19日
(発行: 第三土曜日)

(構成)

自治会: 北の台第二、北の台第四、香風、
栄、さつき会、深大寺東、
深大寺東第一、野ヶ谷第二団地
団 体: なかま・町づくり、タスクネット東京、
東町ガーデン、エンピツ広場、
住みやすい野ヶ谷の会、
子ども食堂深大寺東町

地元を少しでも、安全で暮らし易くするために・・・



秋の全国交通安全運動(9月21日～30日)

地域のお祭りが戻ってきました。

コロナ禍で4年ぶりの開催、ひさびさの地元のお祭りとなり
多くの来場者で活気が溢れていました。

- ・上ノ原地区盆踊り大会: 7月15日～16日
- ・北ノ台小学校盆踊り大会: 7月28日～29日

会場周辺では安全に遂行できるように関係者により見守りが実施されていましたが、一部に駐輪やタバコ捨てなどクレームを訴える声も聞こえ、次回は更なる追加対策が必要と思わます。



通学路の安全: スクールゾーンについて考える。

北ノ台小学校地区には、他校にある通学路にはスクールゾーンの設定がありません。

設定は地域の理解と協力のもと、子どもたちの通学を安全安心に確保する地域の想いを表すものです。

一般的には朝の通学時間の交通規制となり、地域外の車両を規制します。地域住民であっても警察署発行の許可証が必要です。

(JAEのHP、クルマ何でも質問箱より)



交通ボランティアに支えられている通学路の安全。

北ノ台小学校周辺では多くの方々に支えられています。

バーミヤン前交差点、伊藤園付近の信号、ブルーフォレストT字路、深大寺保育園前、お地藏さん前、クリーニング店交差点、フェローネの角、野ヶ谷団地西交差点、希望の家深大寺付近の交差点に立つ方やバイクで周回見守りをされている方などの活動があります。



災害シーズン: 自主防災について考えましょう。

<https://fujimi-jichi-rengo.jimdofree.com/>

北部地域のデマンド交通について市民のミニ講座

ミニバスの大幅減便となった後に、新たな地域交通を市民と共に考えるとして運行されている地域巡回交通。現在の運行実態を基に検討されている、次の有償実証実験のデマンド交通は当初予定からは遅れています。

8月14日、地域関係者が集まり、市と予定する乗降ポイントについて話し合い、双方で建設的な意見交換ができました。

地域市民団体間でも独自に話し合いも行われています。調布市北部まちづくり推進準備会(富澤会長)からは乗降ポイントを60か所、杏林大学など地域外も含む新たな提案。地域の狭隘道路に考慮、車両はタクシーによる提案としています。



夏休み学習見守りと朝食の配布

子ども食堂深大寺東町アクティスの会では、調布市社会福祉協議会の協力を得ながら実施している子ども食堂で昼食を配布するなど、子どもの居場所づくりにも活動。夏休み期間に学習見守りと朝食配布会(10日間)を行いました。

- ・期間:8月1日～10日
- ・時間;7:30～9:30
- ・場所:野ヶ谷の郷
- ・参加:18人



スタディルーム:
深大寺東町8丁目
の都営住宅
集会所を会場
に、子どもたち
の自習、居場所
づくりをしている
方もあります。

ランチ調布(ふじみ交流プラザ)

ランチ内にある集会室、多目的室など利用は徐々に増え、他の市民施設同様の稼働になっています。更に今年は昨年以上のイベントも計画されるなど楽しみ増加中です。

9月には昨年実施した出張児童館同様イベント、11月には隣接のふじみ衛生組合・ふじみまつりと一緒になるイベントを計画予定です。

障害者施設によるアート飾り付けも月替わりで実施、8月は旭出調布福祉作業所の作品です。



ごみの排出を少なくしましょう (ごみダイエット注意！)

調布市民一人一人の家庭系ごみは一日当たり・・・

・・・370gもあります。

市民一人一人がごみを生み出さない”リデュース“が大切です。すぐに捨ててしまう無駄を無くする事で、燃やすごみは減り、限りある資源を守る事になります。

(調布市ごみ対策課広報誌リサイクル7月20日号より)

